

SON東京 ボランティア・オリエンテーションシート  
《プログラム》

2009年6月現在(09.06.05)

#7

プログラム名	体操競技プログラム A, B
会場名	日本体育大学 横浜・健志台キャンパス体操競技館
主任コーチ	監物 永三
マネージャー	野口 美加子
ボランティア担当	和田 匡之、野口 美加子
参加アスリート数	登録者約 37人 (出席率約80%/毎回約 人参加)
年齢構成	小学生(約 8人)、中学生(約 9人)、高校生(約 4人)、社会人(約16人)
ボランティア数	16人 (うちファミリーが約 5人) 毎回約 9人参加
年齢構成	大学生以下(約 人)、社会人(約 13人)、主婦(約 3人)、シニア(約 人)
アスリートとボランティアの触れ合い状況	練習前の器具の準備、準備体操を共に行なったり、練習の補助を行なう。
競技指導のやり方	主任コーチの指導のもと、準備体操を行なった後に、技術レベルや年齢に応じてそれぞれグループに分かれて練習を行なう。各グループでの練習は体操競技経験のある指導者が練習メニューを提示する。練習内容: マット、跳び箱、トランポリン、平均台、バランスボールなどを使用。
既存ボランティアの競技レベル	体操競技経験者3~4名、国外/国内審判経験者2~3名。他は、新体操、バスケット、バレーボール、ラグビー、野球などの他の競技経験者。
既存ボランティアの参加頻度	毎回参加者6~7名程度。残りは、2/3程度の参加。
希望するボランティアの経験レベル	①運動が好きで、アスリートと共に体を動かし、主任コーチの指示に従って積極的に練習の補助を行なえる方。②体操競技経験のある方。
ボランティアに希望するジョブ、メッセージ	アスリートと共に体を動かすことを楽しんでいただきたい。
その他注意事項服装など	運動着、体育館用運動靴